



平成23年11月24日

お知らせ

〈資料提供先〉

鳥取県政記者会
鳥取市政記者クラブ

国道9号橋梁の損傷状況を現地で確認します！

～ 水尻高架橋^{みずしりこうかきょう}の現地確認実施状況を公開 ～

鳥取河川国道事務所では、損傷の著しい橋梁について、職員による点検を行い、橋梁の損傷状況について現地を確認し、その対応方針について検討します。

橋梁の老朽化が進展し、早期発見・早期補修の予防保全対策の重要性が叫ばれるなか、橋梁の現状と対策の必要性を広く一般に理解して頂くため、現地における点検を報道機関に公開し実施することとしましたのでお知らせします。

【実施内容】

- 実施日時 : 平成23年11月25日(金) 10:00～11:30
- 実施概要 : 別紙－1のとおり
- 実施場所 : 鳥取市気高町奥沢見地先 水尻高架橋
- 参加人数 : 約10名

【取材について】

現地状況を踏まえ水尻高架橋の点検の実施状況を報道機関へ公開して実施します。
なお、車でお越しの場合は係員の指示に従ってください。

【問い合わせ先】

国土交通省 中国地方整備局 鳥取河川国道事務所

副所長(道路)

かくだ しんいち
角田 真一

【担当】 道路管理第二課長

たなか こうじ
田中 弘司

TEL(0857)22-8435(代表)

鳥取河川国道事務所ホームページアドレス

<http://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/>

水尻高架橋の点検の実施概要について

1. 主旨

橋梁の多くは高度成長期(1955～1973年)に建設され、今後、橋梁の老朽化が一斉に進むことから、多額の修繕・架替え等の維持管理に要する費用が急増することが懸念されています。

鳥取河川国道事務所では、平成23年4月1日現在、橋長2m以上の橋梁271橋を管理しており、このうち、新設橋を除く261橋の橋梁の損傷状況を確認しています。

この点検・診断済みの橋梁261橋のうち、91橋(約35%)が安全性の観点から緊急対応の必要がある橋梁(E判定)、或いは、速やかに補修等を行う必要がある橋梁(C判定)と判定し、その点検・診断結果に基づく早期補修の予防保全対策に計画的に取り組んでいるところであり、今回、損傷のある橋梁について、整備局、事務所、出張所職員による点検を行い、橋梁の損傷状況とその健全性について現地で確認を行い、その対応方針について検討することとしました。

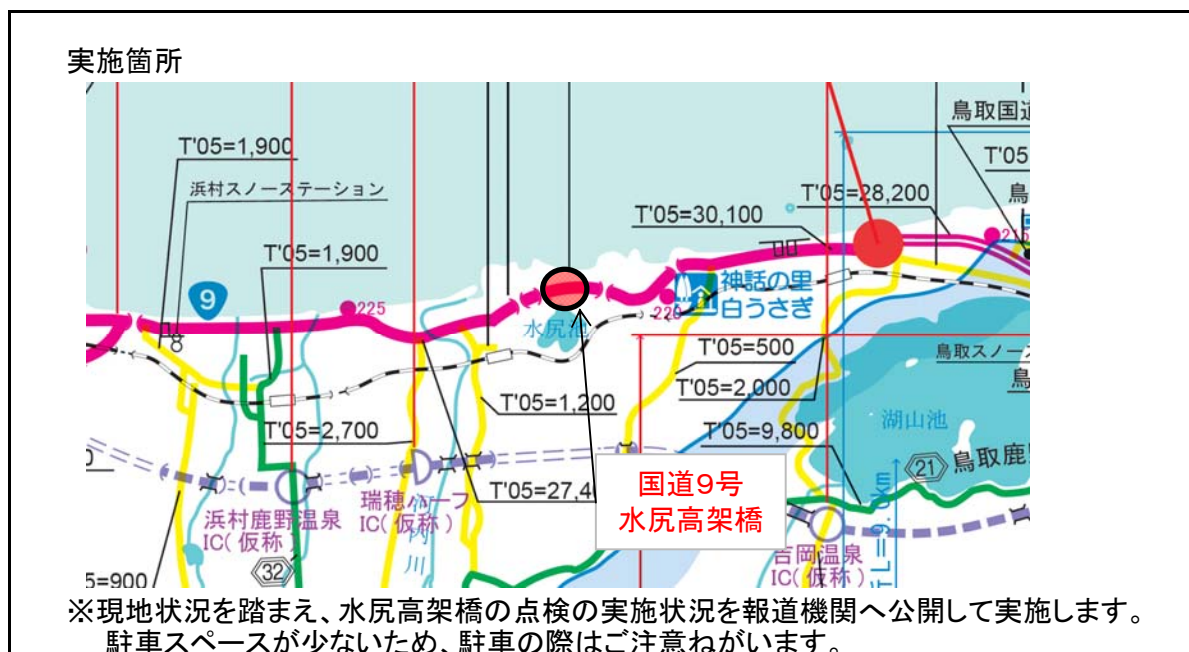
そこで、橋梁の現状と対策の必要性を広く一般に理解頂くことも重要であるため、この現地における点検を報道機関に公開し実施することとしたのでお知らせします。

2. 実施日時

平成23年11月25日(金) 10:00～11:30

3. 実施場所

鳥取市気高町奥沢見地先 水尻高架橋



4. 点検実施者

中国地方整備局 道路部 道路構造保全官	ほか約1名
中国技術事務所	1名
鳥取河川国道事務所 道路管理第二課長	ほか約7名

5. 実施内容

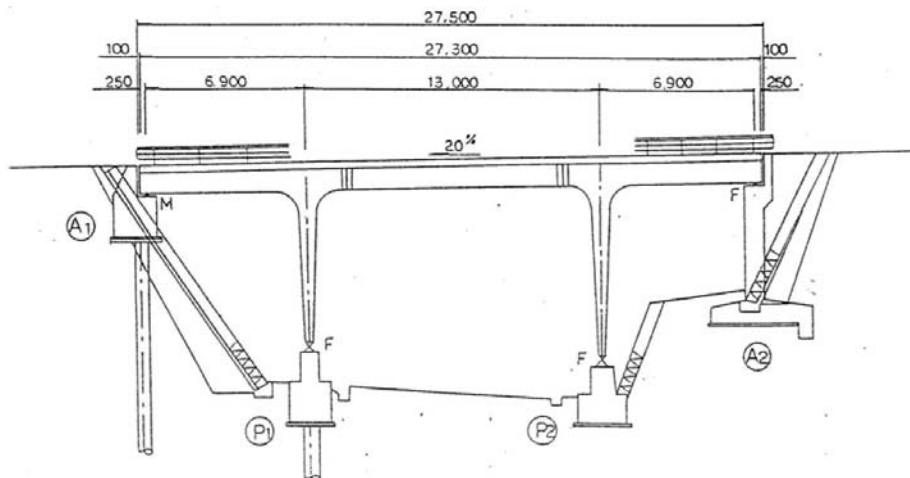
10:00頃	事務所より橋梁の概要等について説明
10:10～11:30頃	損傷箇所を確認

6. 点検実施橋梁の概要

水尻高架橋(みずしりこうかきょう)

位置	: 国道9号 221k329付近
橋長	: L=27.5m
橋種	: 3径間鋼ラーメン橋
架設年次	: 1972年(建設後39年経過)
橋梁の損傷状況	: 上部工の鋼部材の腐食・防食機能劣化等

【橋梁一般図】



【全景】



【損傷状況写真】



桁の腐食状況